

Global Design Lecture & Seminar

Global Design Lecture 14:55-15:50 [講演：日本語]

「物質の電子状態計算」

吉本 芳英 (大学院情報理工学系研究科 コンピュータ科学専攻/准教授)

現代社会を支える様々な素材(金属、半導体、誘電体、磁性体など)の性質にもっとも寄与するのは、物質の電子状態です。しかし電子の質量は核子の1800分の1であるため、電子の状態を理解するためには量子力学を扱う必要があります。これが電子状態のシミュレーションにあり、流体や電磁場のそれらにはない難しさの理由です。この講演では、物質の電子状態計算とそのHigh Performance Computerによる実行について、計算機科学的側面を意識した解説をします。

Global Design Seminar 15:50-16:40 [講演：日本語]

「シリコンバレーで働いてみませんか？」

木村 康則 (株)富士通研究所/フェロー、科学技術振興機構(JST) 研究開発戦略センター システム・情報科学技術ユニット/上席フェロー)

ICTに関する最先端技術開発やビジネスの方向は、Google, Apple, Facebookをはじめとするシリコンバレーの企業によって先導されている。このような環境に自分自身を置いてチャレンジして自分自身を試してみませんか。そのときに心に留めておくべきこと、気を付けること、コツについてお話したい。若い時の挑戦は、その後10倍、20倍になって返ってきます。

話者は2009年から2015年までシリコンバレーに駐在し、現地法人の研究開発管理をするとともに、上記の会社等と交渉を進めた。この経験に基づいてお話したい。

7月18日(火) 14:55~16:40

工学部3号館2階 GCLラボ

GCLプロジェクトインキュベーション機構 (pim@gcl.i.u-tokyo.ac.jp)